

要配慮者利用施設の避難訓練に係る講習会を開催しました
～避難の実効性を高める取り組み～

○藤井寺市において、洪水浸水想定区域内にある要配慮者利用施設の管理者等を対象に避難訓練の実施率を上げる事を目的とした施設タイムラインの作成に関する講習会を開催しました。

○意見交換会は、各警戒レベルで何をするべきか、リラックスした雰囲気です少人数による対話を行うワールドカフェ方式で行われ、各施設が抱える避難に係る課題抽出と解決策について意見を出し合い施設タイムラインを作成しました。

○参加していただいた各施設の方には、講習会終了後に各班で作成したタイムラインシートの写真を持ち帰っていただき、今後すすめていく訓練の参考としていただくことで、避難訓練の実施率向上を図ります。

■ 実施概要

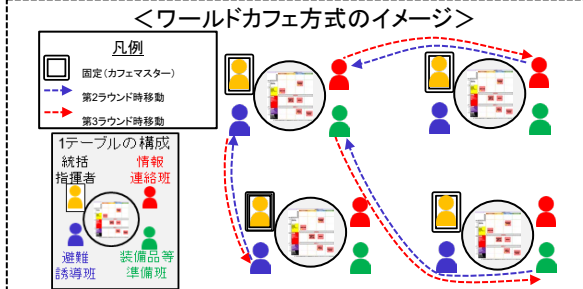
【日 時】令和7年10月27日（月） 14時00分～16時00分

【場 所】藤井寺市立市民総合会館 中ホール

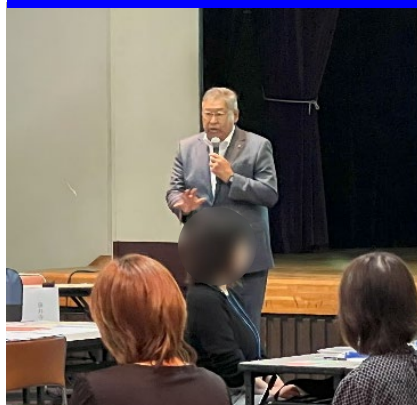
【参加者】要配慮者利用施設関係者 20施設27名
行政関係者（气象台、大阪府、奈良県、大阪市、藤井寺市） 15名

【議 題】①避難訓練の必要性について（藤井寺市） ②防災気象情報について（大阪管区气象台）
③意見交換会 テーマ：施設利用者と施設職員の命を守る行動

<ワールドカフェ方式のイメージ>



講習会あいさつ（藤井寺市長）



意見交換会の様子



講習会終了後



作成された施設タイムラインシートの一例
※警戒レベル2までを抜粋

○班	の施設タイムライン検討シート				
担当者名	統括指揮者	情報連絡班	避難誘導班	装備品等準備班	
警戒レベル1 ■早期注意情報 (警報級の可能性)	職員の出動 状況を予想 しておく	施設内の避難 経路を確認 しておく	利用者家族 への情報 伝達	避難先、 避難経路の 確認	点検
休業および 職員召喚の 判断	休業および 職員召喚の 判断	施設内外の 確認	避難先、 避難経路の 確認	在席のチェ ック 食料 資材	
警戒レベル2 ■大雨注意報 ■洪水注意報 ■高潮注意報 ■氾濫注意情報 ■キキクル(危険 度分布)「注意」	情報の収集	施設職員の 召喚	水位情報の 確認	統括指揮者 への情報 伝達	避難先、 避難経路の 確認
	活動の指示	施設内外に 確認	施設内外に 確認	避難先、 避難経路の 確認	避難先、 避難経路の 確認
	客担当から 報告待ち	避難開始	客に状況を 確認	学校が休み (土曜日、 祭休日) 通 車規制	避難先、 避難経路の 確認

<凡例>
■ 第1ラウンド
■ 第2ラウンド
■ 第3ラウンド
● いいねシール

【参加者の声】

- 老人ホームや病院、学校など他の施設の方と意見を出し合うことで、今まで考えていなかった視点もあったので、施設に持ち帰って共有を図りたいです。

【問い合わせ先】
国土交通省 近畿地方整備局 大和川河川事務所 流域治水課
〒582-0009 大阪府柏原市大正2-10-8
TEL 072-971-1381

